

株主の皆様へ

第88期 中間株主通信 |
平成19年4月1日～平成19年9月30日

CKD株式会社
証券コード：6407

CKD



代表取締役社長
石田正範

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

ここに、当社第88期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の営業の概況につきましてご報告申しあげます。

さて、当社を取り巻く環境は、当中間期においては原油・原材料価格の高騰、世界的な株安や円高の進行、米国経済の減速懸念による影響など不透明要因はありましたが、堅調な設備投資や雇用情勢の改善により、依然として景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、自動機械部門の液晶テレビ用バックライト製造装置の特需がなくなり売上高は減少いたしました。また、機器部門においても、第1四半期の半導体関連業界の活況によりファイン製品が好調に推移いたしました。

この結果、中間期の売上高は、自動機械部門の大幅な落ち込みにより、前年同期比では減収となりましたが、期初予想に対し、ほぼ計画どおりとなりました。営業利益は、販売価格の低下、資材価格の高騰、減価償却費の増加等の減益要因があり、前年同期比では減

益となりましたが、期初予想を上回る利益を確保いたしました。

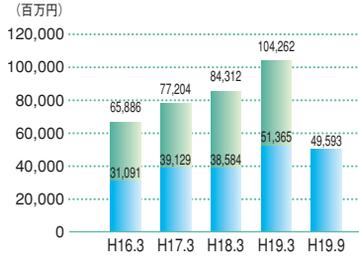
今後の見通しにつきましては、景気は回復基調が続くものと思われませんが、原油・原材料価格の高止まり、為替や金利の動向、米国経済の低速やそれに伴う世界的な金融市場の混乱など事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境のもと、当社グループの売上は、自動機械部門においては、政府のジェネリック医療品普及策が具体化しており、ジェネリック医療品メーカーの設備投資が増加することもあり、薬品包装機の売上高増加が期待できます。機器部門においては、自動車関連業界、半導体関連業界の需要回復が不透明であります。引き続き海外への販売を加速することにより、受注、売上を確保してまいります。また、利益については、資材価格の高止まり、減価償却費の負担増がありますが、継続的に実施している購買CD、設計VAの推進等により、原価低減を図り、目標利益を確保してまいります。

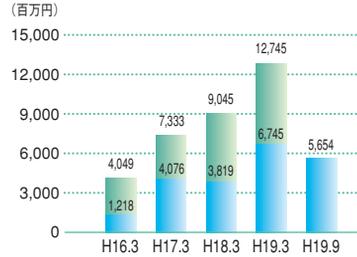
当社が得意とする流体制御と自動化の技術は、さまざまな産業分野の自動化装置の効率化、ローコスト化に寄与し、地球環境に配慮した環境にやさしい商品を提供することにより、豊かな社会づくりに貢献できると考えています。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

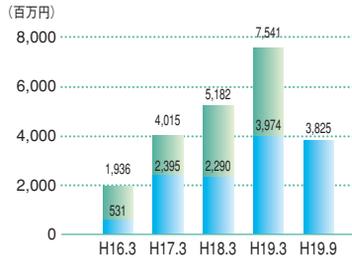
売上高



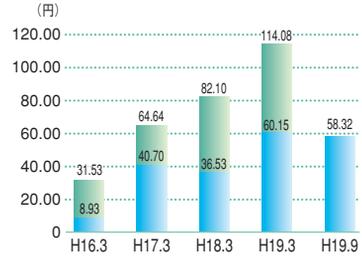
経常利益



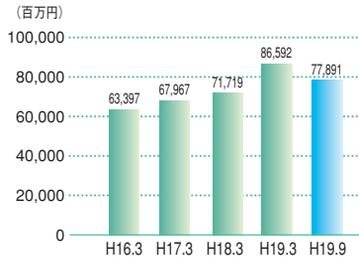
中間（当期）純利益



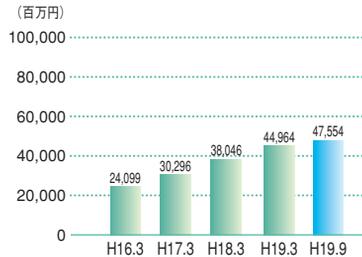
1株当たり中間（当期）純利益



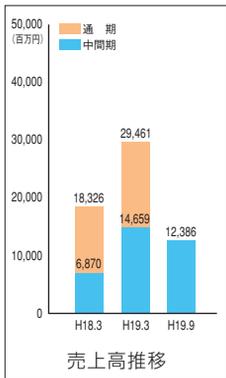
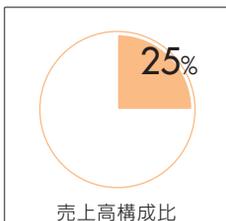
総資産



純資産



自動機械事業



事業概要

自動機械事業は照明機械、産業機械、包装機械を中心にさまざまな産業分野の生産性向上に貢献しています。

創業以来の伝統をもつ照明機械は、液晶テレビの光源として用いられるCCFLバックライトの製造設備が世界マーケットでトップのシェアを誇っています。

産業機械は、携帯電話などで使用されるリチウムイオン電池の製造機械や、独自の三次元検査技術によって高精度と高速化を両立したはんだ印刷検査装置をエレクトロニクス産業向けに提供しています。

また包装機械は、医薬品包装工程を自動化する最新鋭のシステムをラインアップしており、なかでも1錠ずつポケットに包装するプリスター包装では、1分間に6000錠を包装する国内最高速のスピードを実現しています。

当中間期の業績

薬品包装機、三次元はんだ印刷検査装置は堅調に推移いたしました。液晶テレビ用バックライト製造装置が大幅に減少したため、連結売上高は123億86百万円（前年同期比15.5%減）、営業利益は原価率の改善により26億68百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

三次元はんだ印刷検査装置「VPシリーズ」

携帯電話やパソコンなどのデジタル製品におきましては、実装基板の高密度化が進んでおり、検査工程がますます重要視されております。三次元はんだ印刷検査装置「VPシリーズ」は、これらの検査工程においてプリント基板に塗布したペースト状はんだの体積量、高さを画像処理により検査する「高速・高精度・シンプル操作」を実現させた商品です。当社は、実装業界でいち早くはんだ検査のテーマに取り組んでおり、この分野ではトップシェアを維持しております。



機器事業



事業概要

機器事業は、ファインシステム機器、流体制御機器、省力機器、空気圧機器など、CKDの自動機械技術から生まれた最先端の機器製品から構成されています。

ファインシステム機器では、半導体や液晶といったクリーンな環境で使用される薬液用バルブや集積化ガス供給システムなどの制御機器を提供しています。

流体制御機器は各種バルブ類から処理システムなどの環境機器まで幅広いラインアップを有しています。ダイレクトドライブアクチュエータなどの省力機器は、自動化の永遠のニーズである「品質向上とコスト低減」に応えた画期的な商品です。

さらに空気圧機器は、各種シリンダ、バルブなどの制御機器や、工場の省エネに効果を発揮する流量センサなど豊富な商品群を取り揃えています。

当中間期の業績

不採算機種種の撤退による売上減少の影響はありましたが、第1四半期までの半導体関連業界の好調によりファイン製品が増加し、連結売上高は372億7百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は材料費の高騰、減価償却費の増加により45億52百万円（前年同期比22.2%減）となりました。

小形流量センサ「ラビフローシリーズ」

生産設備では、圧縮空気の漏れや流量の測定、電子部品の搬送工程での吸着確認などには流量センサが不可欠であり、高精度、大流量でコンパクトであることが要求されます。

「ラビフローシリーズ」は、このようなお客様の要求を満足するため、シリコンマイクロ加工技術を応用し白金センサチップを採用することにより高精度、高応答、流量レンジの拡大を実現し、ツイン&2色表示など使い易さを追求した業界初の双方向計測可能な小形流量センサです。



中間連結財務諸表

● 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前 期
	平成19年9月30日現在	平成19年3月31日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	46,256	54,160
現金及び預金	3,829	4,468
受取手形及び売掛金	21,304	25,782
営業未収入金	2,611	3,538
たな卸資産	16,228	17,855
繰延税金資産	1,477	1,576
そ の 他	829	993
貸倒引当金	△22	△54
固 定 資 産	31,634	32,432
有形固定資産	24,306	24,479
建物及び構築物	11,387	11,484
機械装置及び運搬具	6,323	6,293
工具器具及び備品	1,733	1,842
土 地	4,609	4,596
建設仮勘定	252	262
無形固定資産	588	631
投資その他の資産	6,739	7,321
投資有価証券	5,575	5,624
繰延税金資産	412	926
そ の 他	840	826
貸倒引当金	△89	△55
資 産 合 計	77,891	86,592

科 目	当中間期	前 期
	平成19年9月30日現在	平成19年3月31日現在
負 債 の 部		
流 動 負 債	27,269	34,729
支払手形及び買掛金	14,115	15,517
短期借入金	4,188	1,983
一年以内返済予定の長期借入金	5	5
未払費用	790	3,178
未払法人税等	1,823	3,179
賞与引当金	2,003	-
製品補償引当金	101	60
そ の 他	4,242	10,804
固 定 負 債	3,066	6,898
社 債	360	1,590
長期借入金	1,307	1,310
退職給付引当金	331	3,041
役員退職慰労引当金	-	188
そ の 他	1,067	768
負 債 合 計	30,336	41,628
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	46,347	43,609
資 本 金	11,016	10,400
資 本 剰 余 金	12,612	11,998
利 益 剰 余 金	24,878	21,978
自 己 株 式	△2,159	△768
評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,207	1,355
その他有価証券評価差額金	573	1,009
為替換算調整勘定	634	345
純 資 産 合 計	47,554	44,964
負 債 純 資 産 合 計	77,891	86,592

●中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日
売上高	49,593	51,365
売上原価	35,802	36,585
売上総利益	13,791	14,779
販売費及び一般管理費	8,077	8,006
営業利益	5,713	6,773
営業外収益	240	187
受取利息	17	11
受取配当金	56	30
仕入割引	40	37
保険代理店手数料	32	34
雑収入	93	73
営業外費用	300	216
支払利息	56	46
売上割引	136	111
為替差損	16	7
雑損	91	50
経常利益	5,654	6,745
特別利益	851	37
退職給付信託設定益	810	-
投資有価証券売却益	36	-
固定資産売却益	4	4
貸倒引当金戻入益	-	32
その他	-	0
特別損失	140	103
製品補償引当金繰入額	90	-
固定資産処分損	43	103
投資有価証券評価損	6	-
税金等調整前中間純利益	6,365	6,678
法人税、住民税及び事業税	1,790	2,435
法人税等調整額	748	268
中間純利益	3,825	3,974

●中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	8,359	4,108
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 8,910	△ 2,807
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 215	△ 910
現金及び現金同等物に 係る換算差額	125	15
現金及び現金同等物の 増減額 (減少：△)	△ 639	406
現金及び現金同等物の 期首残高	4,462	3,648
現金及び現金同等物の 中間期末残高	3,822	4,055

●中間連結株主資本等変動計算書

(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主 資本合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日 残高	10,400	11,998	21,978	△768	43,609	1,009	345	1,355	44,964
中間連結会計期間中の変動額									
新株の発行	615	614			1,230				1,230
剰余金の配当			△925		△925				△925
中間純利益			3,825		3,825				3,825
自己株式の取得				△1,391	△1,391				△1,391
自己株式の処分		0		0	0				0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額 (純額)						△436	289	△147	△147
中間連結会計期間中の変動額合計	615	614	2,899	△1,391	2,738	△436	289	△147	2,590
平成19年9月30日 残高	11,016	12,612	24,878	△2,159	46,347	573	634	1,207	47,554

中間個別財務諸表

●中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前 期
	平成19年9月30日現在	平成19年3月31日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	42,028	50,105
現金及び預金	1,641	2,296
受 取 手 形	3,228	6,789
売 掛 金	17,944	19,073
営業未収入金	2,611	3,538
たな卸資産	13,983	15,299
繰延税金資産	1,323	1,426
そ の 他	1,308	1,713
貸倒引当金	△12	△30
固 定 資 産	33,077	33,929
有 形 固 定 資 産	21,609	21,833
建 物	9,853	9,953
機 械 及 び 装 置	5,398	5,375
土 地	4,208	4,208
そ の 他	2,149	2,295
無 形 固 定 資 産	465	516
投資その他の資産	11,001	11,579
投資有価証券	7,430	7,479
繰延税金資産	372	850
そ の 他	3,314	3,346
貸倒引当金	△116	△97
資 産 合 計	75,106	84,035

科 目	当中間期	前 期
	平成19年9月30日現在	平成19年3月31日現在
負 債 の 部		
流 動 負 債	25,242	32,519
支払手形	2,869	3,292
買 掛 金	4,443	5,190
営業未払金	6,694	7,357
短期借入金	3,300	1,000
一年以内返済予定の 長期借入金	5	5
未払費用	665	2,911
未払消費税等	385	-
未払法人税等	1,758	3,056
賞与引当金	1,876	-
そ の 他	3,244	9,706
固 定 負 債	2,850	6,700
社 債	360	1,590
長期借入金	1,307	1,310
退職給付引当金	133	2,847
役員退職慰勞引当金	-	188
そ の 他	1,049	764
負 債 合 計	28,092	39,220
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	46,440	43,805
資 本 金	11,016	10,400
資 本 剰 余 金	12,612	11,998
資 本 準 備 金	11,797	11,183
その他資本剰余金	815	815
利 益 剰 余 金	24,971	22,174
利 益 準 備 金	1,286	1,286
その他利益剰余金	23,684	20,887
別 途 積 立 金	18,000	13,000
繰越利益剰余金	5,684	7,887
自 己 株 式	△ 2,159	△ 768
評 価 ・ 換 算 差 額 等	573	1,009
その他有価証券評価差額金	573	1,009
純 資 産 合 計	47,013	44,814
負 債 純 資 産 合 計	75,106	84,035

●中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日
売 上 高	47,141	49,538
売 上 原 価	34,769	36,009
売 上 総 利 益	12,372	13,529
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,881	7,106
営 業 利 益	5,491	6,422
営 業 外 収 益	290	303
受 取 利 息 及 び 配 当 金	162	172
そ の 他	127	131
営 業 外 費 用	342	175
支 払 利 息	31	21
そ の 他	310	154
経 常 利 益	5,438	6,550
特 別 利 益	848	35
特 別 損 失	138	101
税 引 前 中 間 純 利 益	6,149	6,485
法人税、住民税及び事業税	1,723	2,318
法 人 税 等 調 整 額	703	273
中 間 純 利 益	3,722	3,893

ホームページのご紹介

当社および当社グループ会社の会社情報、投資家情報、商品情報、海外情報などにつきましては、ホームページにてご案内いたしております。

下記アドレスまで皆様のアクセスをお待ちしております。

<http://www.ckd.co.jp/>



●中間株主資本等変動計算書

(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本							評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計			
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金			自己株式	株主資本合計		その他 有価証券 評価・換算 差額等	評価・換算 差額等合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他 利益剰余金 別途 積立金	繰越利益 剰余金						利益 剰余金 合計
平成19年3月31日 残高	10,400	11,183	815	11,998	1,286	13,000	7,887	22,174	△768	43,805	1,009	1,009	44,814
中間会計期間中の変動額													
新株の発行	615	614		614						1,230			1,230
剰余金の配当							△925	△925		△925			△925
別途積立金の積立						5,000	△5,000	-		-			-
中間純利益							3,722	3,722		3,722			3,722
自己株式の取得									△1,391	△1,391			△1,391
自己株式の処分			0	0					0	0			0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)											△436	△436	△436
中間会計期間中の変動額合計	615	614	0	614	-	5,000	△2,203	2,796	△1,391	2,635	△436	△436	2,198
平成19年9月30日 残高	11,016	11,797	815	12,612	1,286	18,000	5,684	24,971	△2,159	46,440	573	573	47,013

会社概要

会社概要

(平成19年9月30日現在)

社名 CKD株式会社 (商号シーケーディ株式会社)
 設立 昭和18年4月2日
 資本金 11,016,380,748円
 本社 〒485-8551 愛知県小牧市応時二丁目250番地
 代表電話 (0568) 77-1111
 従業員数 2,155名 (連結3,472名)
 主要な事業内容 自動機械装置および省力機器、空気圧制御機器、駆動機器、空気圧関連機器、流体制御機器、コントロール機器など機能機器の開発・製造・販売・輸出

役員

(平成19年10月1日現在)

取締役

代表取締役社長 石田正範
 代表取締役 本多清
 取締役 梶本一典
 取締役 岸尾正明
 取締役 内村侃
 取締役 金田堅
 取締役 岩崎秀雄
 取締役 池田博義

監査役

常勤監査役 酒井 聰
 監査役 高橋正藏
 監査役 家中淑夫
 監査役 長谷川式夫

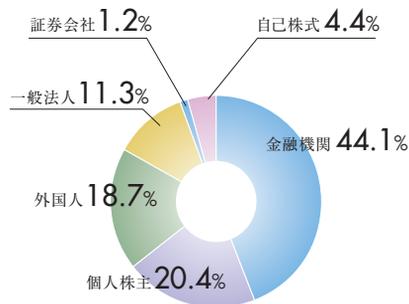
執行役員

専務執行役員 本多清 執行役員 永松昌裕
 常務執行役員 梶本一典 執行役員 永窪雅博
 常務執行役員 岸尾正明 執行役員 丹羽浩二
 執行役員 内村侃 執行役員 柴田信二
 執行役員 金田堅 執行役員 古新久二
 執行役員 小笠原良成 執行役員 水野博文
 執行役員 近藤賢治 執行役員 塚原正彦

株式の状況

(平成19年9月30日現在)

■ 発行可能株式総数 233,000,000株
 ■ 発行済株式総数 69,429,349株
 ■ 株主数 10,927名
 ■ 所有者別株式数の分布



大株主

(平成19年9月30日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	8,137	12.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,802	8.74
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	2,070	3.12
第一生命保険相互会社	1,900	2.86
三井住友海上火災保険株式会社	1,860	2.80
株式会社三井住友銀行	1,581	2.38
CKD持株会	1,444	2.18
住友生命保険相互会社	1,374	2.07
日本生命保険相互会社	1,234	1.86
住友信託銀行株式会社	1,000	1.51

(注) 上記出資比率は自己株式を除いて計算しております。

国内生産拠点



本社工場
(愛知県小牧市)



春日井事業所
(愛知県)



四日市事業所
(三重県)



犬山事業所
(愛知県)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告方法	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 当社のホームページに掲載します。 (http://www.ckd.co.jp/japanese/ir/bspl.htm)
株主名簿管理人 同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 〔住所変更等用紙のご請求〕 ☎0120-175-417 〔その他のご紹介〕 ☎0120-176-417 ホームページ http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同取次所 单元未満株式の 買取および買増	住友信託銀行株式会社 全国各支店 单元未満株式の買取請求および買増請求は、上記の株主名簿管理人事務取扱 場所および同取次所でお取扱いしております。(証券保管振替制度をご利用 の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせください。)
单元株式数 上場市場 ホームページアドレス	100株 東京証券取引所および名古屋証券取引所市場第一部(証券コード6407) http://www.ckd.co.jp/

自動化で未来を拓く

CKD



古紙/リサイクル配合率100%再生紙を使用